SONY

3-043-280-**02** (1)

ポータブルメモリースティックプレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MS WALKMAN™

MG

NW-MS7

⚠危険　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、
火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

⬇

安全のための注意事項を守る

5〜7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

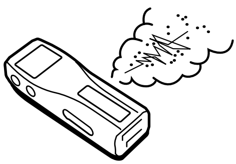
1年に1度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



➡

❶ 電源を切る
❷ ACパワーアダプターで使用中の場合は、コンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災　感電　破裂

行為を禁止する記号



接触禁止　禁止



分解禁止　ぬれ手禁止

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

付属のソフトウェアについて

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
□ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
□ 本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
□ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

- Memory Stick Walkman、MS WALKMAN、OpenMGおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate Memory Stick”（“マジックゲート メモリースティック”）および MG は、ソニー株式会社の商標です。
- “Memory Stick”（“メモリースティック”）および は、ソニー株式会社の商標です。
- “MagicGate”（“マジックゲート”）および MAGICGATE は、ソニー株式会社の商標です。
- WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- MMXおよびPentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

目次

基本的な使いかた

進んだ使いかた（本体）

進んだ使いかた（OpenMG Jukeboxソフトウエア）

その他

ご注意
- 付属のソフトウェアは、この取扱説明書の画面と一部違うところがある場合があります。
- この取扱説明書は、お客様がWindows 98の基本操作に習熟していることを前提にしています。
  パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

⚠危険

火災　破裂

この製品はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。
漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、必ず下記の注意事項をお守りください。

指定以外のACパワーアダプターを使わない

充電するときおよび家庭用電源で使用するときは、必ず指定のACアダプターと接続アダプターを使用してください。
破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

禁止

火の中に入れない

禁止

分解しない

感電の原因となります。充電池の交換、内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

分解禁止



火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない

禁止

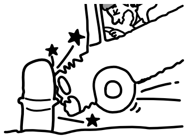
⚠警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により大けがの原因となります。

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

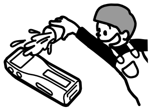




禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。





禁止

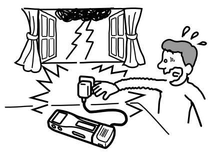
海外で使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



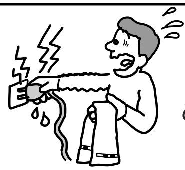


接触禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

禁止

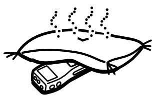
通電中のACパワーアダプターや製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

禁止

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

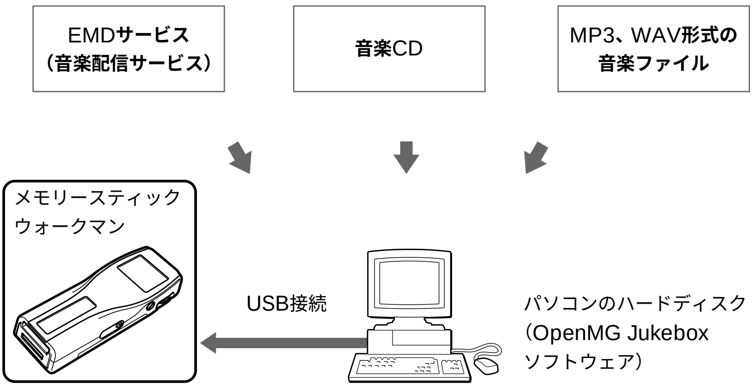
こんなことができます

メモリースティックウォークマンとは？

本機は、パソコンと接続して“マジックゲート メモリースティック”に記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで楽しめる、ポータブルメモリースティックプレーヤーです。

2つの著作権保護技術*「MagicGate（マジックゲート）」と「OpenMG（オープンエムジー）」の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。

付属の専用OpenMGソフトウェアOpenMG Jukebox（オープンエムジー ジュークボックス）を使用して、パソコンのハードディスクに保存した音楽データをメモリースティックウォークマンに転送し、“マジックゲート メモリースティック”に記録します。



OpenMG Jukeboxでは、以下の方法でデジタル音楽データをパソコンのハードディスクに取り込むことができます。

- インターネットなどを利用した音楽配信サービス（EMD（イーエムディー）=Electronic Music Distribution）で音楽をダウンロード。
- パソコンのCD-ROMドライブからハードディスクに音楽CDを録音（音声圧縮技術ATRAC3で圧縮）。
- 既存のMP3、WAV形式の音楽ファイルをOpenMG方式のATRAC3形式に変換。

OpenMG Jukeboxで管理する音楽データは、すべてOpenMG方式で暗号化してパソコンのハードディスクに記録されます。このため、不正な使用や配信などを防止することができます。

* 本機の著作権保護技術は、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の規格に準拠しています。

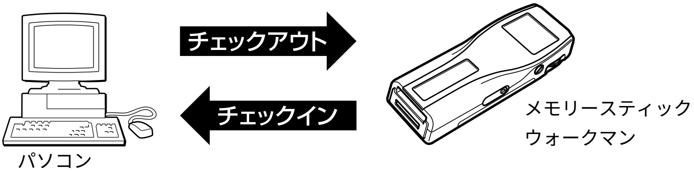
著作権の保護について

著作権を保護するために、本機での録音や再生にはいくつかの制限事項があります。詳しくは、「著作権保護による制限事項」(48ページ)をご覧ください。

パソコンからメモリースティックウォークマンへ音楽の転送について(チェックイン/チェックアウト)

本機で音楽を再生するには、付属のソフトウェアOpenMG Jukeboxを使用して、パソコンのハードディスクからメモリースティックウォークマンへ音楽データを転送します。

パソコンからメモリースティックウォークマンへ転送することを「チェックアウト」と呼びます。メモリースティックウォークマンからパソコンへ転送することを「チェックイン」と呼びます。



チェックイン/チェックアウトには以下の制限事項があります。

- **ひとつの音楽データのチェックアウト回数制限は3回までです。(一部の音楽データを除く)**
  3回チェックアウトした曲は、それ以上チェックアウトすることはできません。
  ただし、一度チェックアウトした曲を「チェックイン」によりパソコンに戻せば、再びチェックアウトすることができます。

- **チェックアウトした音楽データは、チェックアウト元のパソコンにのみチェックインできます。他のパソコンにコピーや転送をすることはできません。**

詳しくは、用語解説「チェックイン/チェックアウト」(47ページ)をご覧ください。

各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽コンテンツが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。
本機は、著作権者の意図に沿った記録や再生ができるように著作権保護技術を搭載しています。例えば、著作権者の意図により、期間限定でのみ再生できる音楽コンテンツの場合、有効期限外の音楽データは、本機では再生できません。

次ページへつづく

“マジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）”について

“メモリースティック”とは？

“メモリースティック”は、小さくて軽く、しかもフロッピーディスクより容量が大きい新世代のIC記録メディアです。“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

“メモリースティック”の種類

メモリースティック”には、著作権保護技術（MagicGate）を搭載した“マジックゲート メモリースティック”（以下“MG メモリースティック”）と、搭載していない一般の“メモリースティック”の2種類があります。
（詳しくは、46ページの「用語解説」をご覧ください。）
本機には、“MG **メモリースティック”をお使いください。**

本機には“MG メモリースティック”（64MB）が付属されています。“メモリースティック”を追加してご購入の際は、マークのついた“MG メモリースティック”をお買い求めください。

お使いになれます	お使いになれません

ご注意
本機で対応している“MG メモリースティック”の容量は128MBまでです。

MagicGate（マジックゲート）とは？

マジックゲートは、“MG メモリースティック”と対応機器（本機など）に搭載している著作権保護技術です。対応機器と“MG メモリースティック”の間でお互いが著作権保護に対応しているかどうかを判断する認証と、データの暗号化を行います。認証された機器以外では、著作権のあるデータは再生できません。

“メモリースティック”使用上のご注意

以下の場合、データが破壊されることがあります。
– 読み込み中や書き込み中に“メモリースティック”を抜いたり、ACパワーアダプターを抜いた場合。
– 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合。

“メモリースティック”のフォーマット（初期化）について

“メモリースティック”は、標準フォーマットとして専用のFATフォーマットで出荷されています。フォーマット（初期化）が必要な場合は必ず“メモリースティック”専用機器で行ってください。本機では、31ページ「“メモリースティック”を初期化する」の方法でフォーマットしてください。

ご注意
パソコンでフォーマット（初期化）をした“メモリースティック”は、本機ではお使いになれません。

本機の主な特長

- **小型軽量サイズで、振動にも強く、優れた携帯性。**
- **内蔵リチウムイオン充電式電池で約4時間の連続再生。**
- **付属の“MG メモリースティック”(64 MB) 1枚で、約60分、約80分または約120分*の音楽の記録・再生が可能。**
- **付属の専用ソフトウェアOpenMG Jukeboxを使って音楽ＣＤを高音質・高圧縮のATRAC3形式でパソコンのハードディスクに録音。**
- **パソコンと本体は専用USBケーブルで接続、データを高速転送。**
- **漢字も表示できるバックライト付き大型液晶ディスプレイ (3行 x 6文字)。パソコンで入力した曲名などを漢字でも表示可能。3行表示で素早く曲名の検索が可能。**
- **操作が簡単なジョグレバーを採用。**
- **“メモリースティック”の出し入れが容易なスムースイジェクト機構。**

* 記録時のビットレートにより異なる。64MBの“MG メモリースティック”に132kbps、105kbps、66kbpsで記録した場合

ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。
- バックアップ・リストアを行うには、現在ソニーが準備中の、インターネット接続認証を利用したバックアップ・リストアサービスのご利用が必要です。詳しくは、OpenMGのホームページ (http://www.openmg.com/jp/) でご案内する予定です。

お使いになる前に

必要なシステム構成

付属のソフトウェアをお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

□ 以下の性能を満たしたIBM PC/AT互換機（NEC PC-98シリーズとその互換機では動作保証いたしません。また、Macintoshなどでは動作しません）
- CPU：MMXテクノロジーPentiumプロセッサー233MHz以上
  （Pentium II 400MHz以上推奨）
- ハードディスクの空き容量：
  50MB以上（HDD CDデータベースをインストールしない場合）
  90MB以上（HDD CDデータベースをインストールする場合）
  （お使いのWindowsのバージョンや音楽ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要です。）
- RAM：64MB以上
- CD-ROMドライブ（インストール及び音楽CDの録音用）
- サウンドボード
- USBポート

□ OS：Windows 98/ Windows 98 Second Edition標準インストール（日本語版のみ）
以下の環境での動作保証はいたしません。
- Windows 95、Windows NT、Windows 2000
- Windows 3.1/95からWindows 98（またはWindows 98 Second Edition）へのアップグレード環境
- Windows 2000とWindows 98（またはWindows 98 Second Edition）のデュアルブート環境

□ ディスプレイ：ハイカラー（16ビットカラー）以上（800 × 480ドット以上）

□ インターネット音楽配信サービスを利用する場合は、インターネットへの接続環境。

ご注意
推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

ご注意
著作権保護のため、付属のソフトウェアでの再生中は、光デジタル出力機能を備えた機種では光デジタル出力が制限される場合があります。

この取扱説明書について

本書では、メモリースティックウォークマン本体と付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアの基本的な使いかたを説明しています。付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアの各メニューの内容やさらに詳しい説明についてはソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプの使いかた

オンラインヘルプを表示するには

付属のソフトウェアのオンラインヘルプは2部構成になっています。

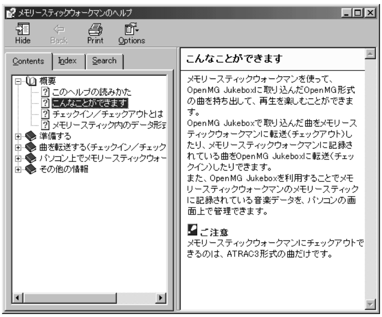
- 「OpenMG Jukeboxのヘルプ」：OpenMG Jukeboxソフトウェア全体の使いかたを説明しています。
- 「メモリースティックウォークマンのヘルプ」；メモリースティックウォークマンをパソコンと接続して使う場合の使いかたを説明しています。

下記のいずれかを行ってください。

- ［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］→［OpenMG Jukebox］→［OpenMG Jukeboxのヘルプ］または［メモリースティックウォークマンのヘルプ］を選ぶ。
- OpenMG Jukeboxを起動した状態で、［ヘルプ］メニューから［OpenMG Jukeboxのヘルプ］または［メモリースティックウォークマンのヘルプ］を選ぶ。

ヘルプの目次から検索するには

- をダブルクリックすると、その中にある項目のタイトルが表示されます。
- をダブルクリックすると、その項目の説明が表示されます。
- 説明文中の下線部分をクリックすると、関連する説明のページが表示されます。



キーワードで検索するには

上のトピックの検索ダイアログで、［キーワード］タブをクリックすると、目次が消えて、キーワードの一覧が表示されます。

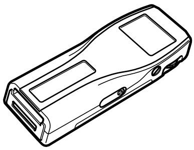
キーワードを探すには、検索する語句を入れるか、またはキーワードの一覧をスクロールします。

キーワードの説明を表示するには、キーワードの一覧からキーワードを選択して［表示］をクリックします。

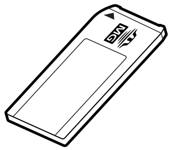
準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

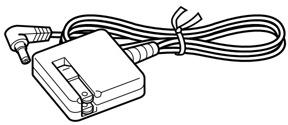
- メモリースティックウォークマン本体（1）



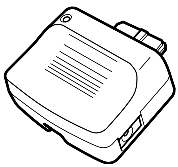
- “MG メモリースティック”（1）



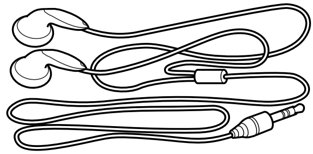
- ACパワーアダプター（1）



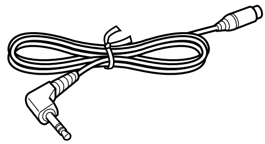
- 接続アダプター（1）



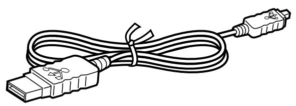
- ヘッドホン（1）



- ヘッドホン延長コード（1）



- 専用USB接続ケーブル（1）



- キャリングポーチ（1）
- CD-ROM（1）
- 取扱説明書（1）
- 保証書（1）
- カスタマーご登録お申込書（1）
- カスタマーご登録のお願い（1）
- ソニーご相談窓口のご案内（1）

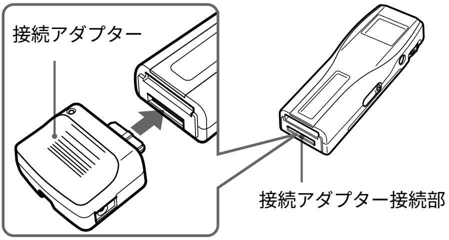
ご注意

付属のソフトウェアインストールCD-ROMおよびCDキーは大切に保管してください。

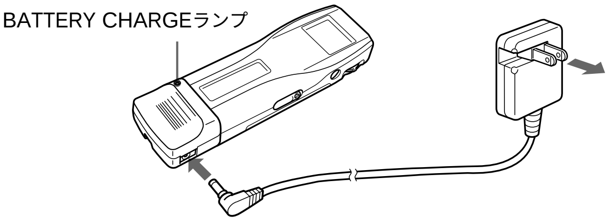
準備2：充電式電池を充電する

お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。
コンセントにつないで使う場合も、下記と同じようにACパワーアダプターを接続してください。充電中も本機を使用できます。

1 接続アダプターを本体に取り付ける



2 ACパワーアダプターをつなぐ



接続アダプターのBATTERY CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。

充電時間は最長で約3時間です。充電が完了すると、BATTERY CHARGEランプが消えます。

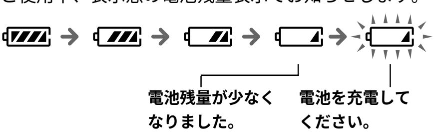
ご注意
充電は周囲の温度が0〜35°Cの環境で行ってください。

電池の持続時間

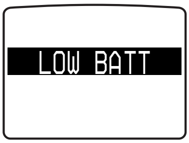
約4時間（連続再生時）

電池残量の表示について

ご使用中、表示窓の電池残量表示でお知らせします。

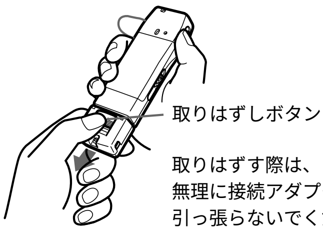


画面中央に「LOW BATT」と表示されたら、すぐに充電してください。



接続アダプターを取りはずすには

図のように裏面の取りはずしボタンを軽く押しながら取りはずしてください。



取りはずす際は、無理に接続アダプターを引っ張らないでください。

準備3：ソフトウェアをインストールする

お手持ちのパソコンのハードディスクにOpenMG Jukeboxソフトウェアをインストールします。あらかじめパソコンを動作状態にしておきます。

ご注意

専用USBケーブルを接続する前に必ずソフトウェアをインストールしてください。また、接続した状態でインストールを行わないでください。必ず、インストール完了後、パソコンを再起動してから接続してください。

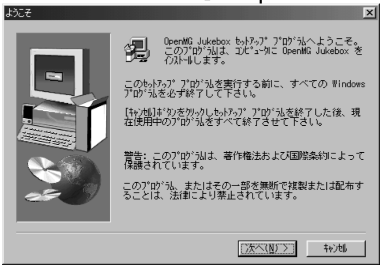
1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

ご注意

インストールするときは、Windowsの他のアプリケーションは終了させておいてください。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する

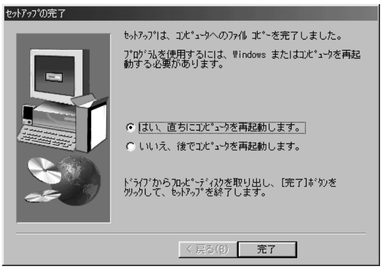
CD-ROMを入れると、インストーラーが自動的に起動し、以下の画面が表示されます。起動されない場合は［setup.exe］をダブルクリックしてください。



3 画面の指示に従って操作をする。

CDキーを入力する画面が表示されたら、CD-ROMケースのラベルに記載されているCDキーを入力してください。

インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。



［完了］をクリックすると、パソコンが再起動します。再起動後インストールが完了します。

ご注意
インストールしたフォルダはOpenMG Jukeboxソフトウェアが使用します。削除、移動、内容の変更などは行わないでください。

デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンについて

インストール終了後、パソコンを再起動すると、デスクトップに「OpenMGご登録のお勧め」アイコンが表示されます。

このアイコンをダブルクリックすると、インターネットの「お申し込み専用ホームページ」に接続され、メモリースティックウォークマンのカスタマー登録とEMDサービスのご利用に必要な手続きが行えます。（インターネット接続環境*が必要です。）

カスタマー登録については、付属の「カスタマーご登録のお願い」もご覧ください。

* 各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。また、お客さまのセキュリティ保護のため、お客様がお使いのブラウザーとWWWサーバーとの間で暗号通信（SSL）を設けています。そのため、プロキシサーバー等でSSLが使用できない環境（企業からのアクセス等）にあるお客様はご利用できない場合があります。その場合は、ネットワーク管理者へご相談ください。

EMD（インターネット音楽配信）サービスについて

インターネットからのOpenMG対応EMDサービスをご利用になるには、以下の環境および手続きが必要です。

- インターネットへの接続環境。（各サービスプロバイダーとの契約が別途必要です。）
- 「EMDキー」などのプログラムのダウンロード（無料）。
  ダウンロードするにはインターネット上でソニーへお申し込みください。デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックして、表示される手順に従って操作するか、http://www.openmg.com/jp/emd/に直接アクセスしてEMDサービス対応モジュールをダウンロードしてください。
  （EMDサービスの手続きだけを行う場合も「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックしてください。）
- 各音楽配信サービスの実施主体者へのお申し込み。

詳しくは、ご利用になる音楽配信サービス事業者にお問い合わせください。

OpenMG Jukeboxを既にインストール済みのお客様へのお願い

1 既にご使用中のOpenMG Jukeboxのカスタマー登録をされる場合は、まず、ご登録をお済ませください。
（ご登録済みの場合やご登録をされない場合は不要です。）

2 本機に付属のCD-ROMを使用してインストールを行い、OpenMG Jukeboxを更新*してください。
本機に必要なUSBドライバーなどを追加するために、この手順は必ず行ってください。
* 今までCD録音やEMDサービスで購入した音楽ファイルなどは更新後もそのままお使いになれます。

3 インストール終了後、デスクトップの「OpenMGご登録のお勧め」アイコンをダブルクリックして、本機のカスタマー登録ができます。

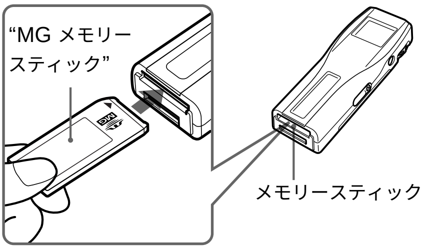
ご注意
- 既にお使いのOpenMG Jukeboxで、タスクトレイにアイコンを表示する設定にしている場合は、アイコンを右クリックして、[タスクトレイからはずす] を選んでから、インストールしてください。
- CDキーの入力時には、後からインストールするCD-ROMのCDキーを入力してください。入力エラーが表示される場合は、正しいCD-ROMケースのCDキーを入力しているかお確かめください。

パソコンから“メモリースティック”に音楽を入れる

ここでは、音楽CDをパソコンのハードディスクに録音して“メモリースティック”に転送（チェックアウト）する方法を説明します。
インターネット音楽配信サービスを利用して音楽をダウンロードしたり、MP3形式やWAV形式のファイルを変換して取り込むこともできます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

1 メモリースティックウォークマンをパソコンに接続する

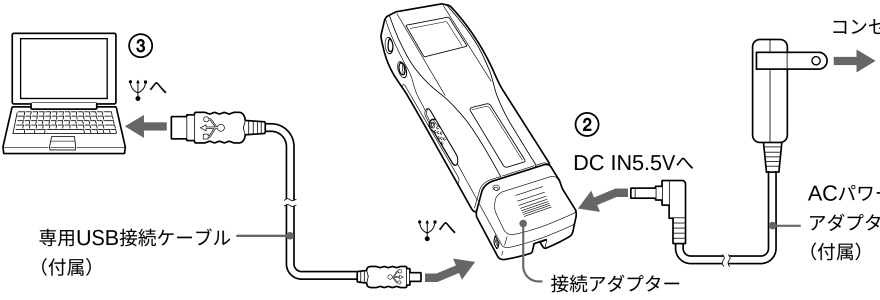
① “MG メモリースティック”を入れる。



ご注意
パソコンと接続してお使いになるときは、“メモリースティック”の誤消去防止スイッチ（38ページ）の「LOCK」を解除してください。

② ACパワーアダプターをつなぐ。
付属のACパワーアダプターをコンセントにつないでから、接続アダプター右側面のDC IN5.5Vジャックに挿入します。

③ メモリースティックウォークマンとパソコンをつなぐ。
付属の専用USB接続ケーブルの小さいほうのコネクタ部分を接続アダプター左側面のUSBジャックに、大きいほうのコネクタ部分をパソコンのUSB端子に挿入します。
本機の表示窓に「PC CONNECT」と表示されます。



ご注意

- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USBケーブルのみで接続してください。
- 同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- パソコン接続時はAC パワーアダプターをつないで使用してください。
- 初めてパソコンに接続したときのみ、USBドライバーのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

2 ソフトウェアを起動する

デスクトップの［OpenMG Jukebox］アイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューから［プログラム］-［OpenMG Jukebox］-［OpenMG Jukebox］をクリックする。

「OpenMG Jukebox」ウィンドウが表示されます。



「Portable Player」ウィンドウ
（“メモリースティック”内の音楽データが表示されます。）

スタートアップ設定をオンにしている場合は

メモリースティックウォークマンを接続すると、自動的にOpenMG Jukeboxが起動します。（詳しくは、ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。）

3 音楽CDを録音してハードディスクに保存する

「OpenMG CD Recorder」ソフトウェアを使って、CDの曲をパソコンのハードディスクに保存することができます。

1 録音したい音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる。

設定によっては、CDを入れると「OpenMG CD Recorder」が自動的に起動します。その場合は、手順3へ進んでください。

2 「OpenMG Jukebox」ウィンドウの［Recorder］ボタンをクリックする。

「OpenMG CD Recorder」ウィンドウが表示され、音楽CDの内容が表示されます。

「CDドライブの最適化のためにCDドライブの情報を取得しますか？」と表示されたら

初めてOpenMG CD Recorderをお使いになるときは、必ず表示されます。「はい」を選ぶことをおすすめします。なお、CDドライブの最適化は後から行うこともできます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。（最適化には最大で20分ほどかかることがあります。）

次ページへつづく

3 [●]（録音）ボタンをクリックする。



音楽CDの録音が始まります。録音が終了すると、録音した音楽CDが新規アルバムとしてOpenMG Jukeboxに登録されます。

録音を中断するには

[■] をクリックします。録音が中断されます。
再開するときは、もう一度 [●] をクリックします。

好きな曲だけを選んで録音するには

録音したくない曲の曲番号（トラック番号）をクリックして、チェックをはずしてから、[●]（録音）ボタンをクリックします。

ビットレートについて

録音する際のビットレートを132kbps、105kbps、66kbpsから選ぶことができます。ビットレートにより、音質と録音可能時間が異なります。高いビットレートで録音する場合、音質は良くなりますが、1枚の“メモリースティック”に収められる全曲の合計時間は短くなります。低いビットレートで録音する場合、音質は劣りますが、合計時間は長くなります。付属の64MBの“メモリースティック”にチェックアウトする場合、以下のようになります。

- 132kbps＝最大60分
- 105kbps＝最大80分
- 66kbps＝最大120分

（録音曲数などにより、録音可能時間は異なります。）
ビットレートの選択は、[操作] - [設定] をクリックすると表示される「設定」ダイアログボックスの中で行います。[録音の設定] タブをクリックして、「ATRAC3 ビットレート」のドロップダウンリストの中から選びます。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

アルバムや曲に名前をつけるには

直接キーボードから入力する方法と、ハードディスク内のHDD CDデータベースやインターネット上のCDNOWデータベースなどから名前を取り込む方法があります。詳しくは、「OpenMG Jukeboxのヘルプ」の「1枚の音楽CDの全曲を録音して取り込む」または「曲名などの情報を付加する」をご覧ください。

4 音楽データを“メモリースティック”に転送する（チェックアウト）

ご注意
あらかじめ、“メモリースティック”の入ったメモリースティックウォークマンとパソコンをつないでおいてください。（18ページ）

1 「OpenMG Jukebox」ウィンドウの右側に「Portable Player」ウィンドウ（19ページ）が表示されていることを確認する。

表示されていないときは、［Portable Player］ボタンをクリックしてください。

2 「OpenMG Jukebox」ウィンドウで、チェックアウトしたい曲を含むアルバムをクリックする。

アルバム内の曲が表示されます。

3 チェックアウトしたい曲をクリックする。

複数の曲を選ぶときは、Ctrlキーを押しながら、曲名をクリックします。

4 ボタンをクリックする。

チェックアウト候補曲が「Portable Player」ウィンドウに表示されます。



ここをクリックする。

チェックアウト候補曲を変更する場合は、「Portable Player」ウィンドウで、曲をクリックして選んでから、ボタンをクリックします。

5 ［START］ボタンをクリックする。

チェックアウト候補曲がメモリースティックウォークマンにチェックアウトされます。
チェックアウト中は、［STOP］ボタンが点滅します。チェックアウトが終了すると、曲名の前のがアイコンに変わり、曲一覧のグレー表示が通常の表示に戻ります。

チェックアウトを途中でやめるには

［STOP］ボタンをクリックします。

チェックイン（パソコンへの転送）するには

36ページをご覧ください。

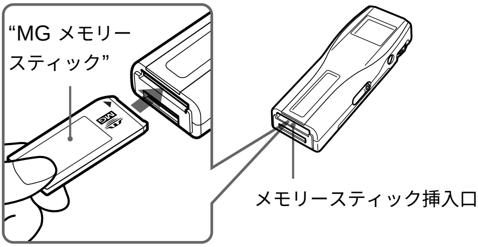
メモリースティックウォークマンで音楽を聞く

内蔵の充電式電池をはあらかじめ充電しておいてください（15ページ）。

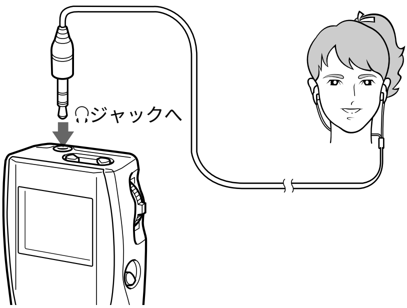
ご注意

メモリースティックウォークマンを操作するときはパソコンとの接続をはずしてください。

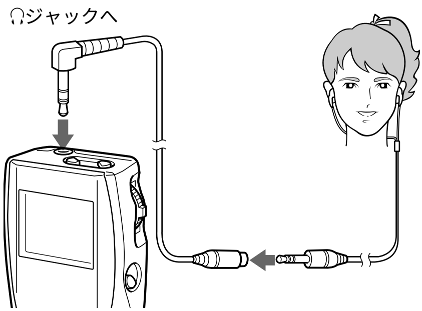
1 音楽の入った"MG メモリースティック"を入れる



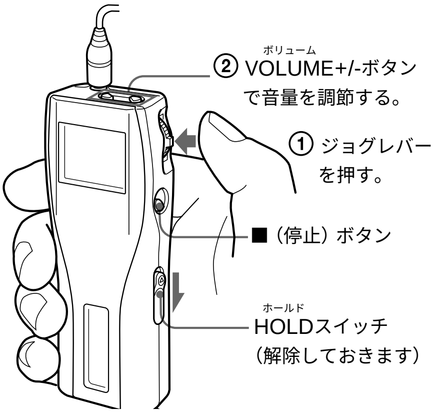
2 ヘッドホンをつなぐ



付属の延長コードを使うときは



3 再生する



最後まで再生すると、自動的に停止します（REPEAT OFFの場合）。

再生が始められないときは

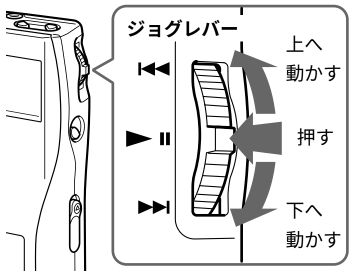
HOLD（誤操作防止）スイッチを確認してください（28ページ）。

途中で再生を止めるには

■（停止）ボタンを押します。

停止状態のまま10秒間操作がないと、自動的に表示が消えます。

その他の操作



こんなときは	ジョグレバーでの操作
一時停止する1)	再生中に押す。
今聞いている曲の頭出しをする	上に一度動かす。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする	上に繰り返し動かす。
次の曲の頭出しをする	下に一度動かす。
さらに先の曲の頭出しをする	下に繰り返し動かす。
早戻しする2)	再生中に上に動かして、⏮に合わせたままにする。
早送りする2)	再生中に下に動かして、⏭に合わせたままにする。

1) 一時停止状態のまま10秒間操作がないと、自動的に停止状態になります。
2) 一時停止してジョグレバーを上または下に動かし、押さえたままにすると、再生音を聞かずに、より高速に早戻しや早送りができます。

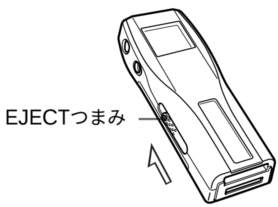
曲名で選ぶには

停止中にジョグレバーを上または下に動かして、そのまましばらく押さえます。3曲の曲名が同時に表示されます。表示されている間にジョグレバーを動かして、聞きたい曲を選び、ジョグレバーを押すと、その曲が再生されます。



メモリースティックを取り出すには

EJECTつまみを矢印の方向にずらします。



表示窓の見かた

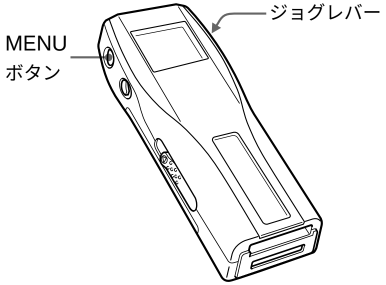
表示内容はDISPLAYボタンで切り換えられます。詳しくは、「表示モードを切り換える」（28ページ）をご覧ください。



ビットレート表示
132 132kbpsで録音された曲です。
105 105kbpsで録音された曲です。
66 66kbpsで録音された曲です。
（詳しくは、20ページをご覧ください。）

* 文字情報が記録されているときのみ表示されます。

いろいろな再生のしかた



低音を強調する（BASS）

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

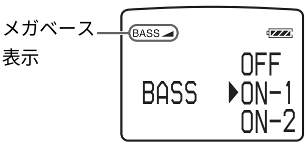
メニュー	音質	メガベース表示
OFF	通常の音質	なし
ON-1	メガベース（弱）	BASS ◢
ON-2	メガベース（強）	BASS ◢▮

1 MENU**ボタンを押す。**

メニュー画面が表示されます。
「BASS」が選択されていることを確認してください。



2 ジョグレバーを押して決定する。



3 ジョグレバーを動かして「ON-1**」または「**ON-2**」を選ぶ。**

4 ジョグレバーを押して決定する。

5 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

ご注意
メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音が割れたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

通常の音質に戻すには

手順3でOFFを選びます。

繰り返し聞く（REPEAT）

“メモリースティック”内全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

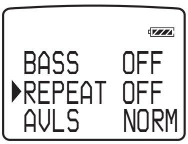
メニュー	再生モード	再生モード表示*
OFF	通常の再生	なし
ALL	“メモリースティック”の全曲を繰り返し再生	↻
1	1曲を繰り返し再生	↻1
SHUF	“メモリースティック”の全曲を順不同に並べ替えて再生し、さらに繰り返し並べ替えて再生	↻SHUF

* モード表示は手順5で決定してから点灯します。

1 MENUボタンを押す。

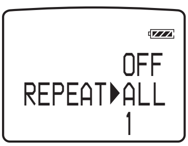
メニュー画面が表示されます。

2 ジョグレバーを動かして「REPEAT」を選ぶ。



3 ジョグレバーを押して決定する。

4 ジョグレバーを動かして「ALL」、「1」、「SHUF」から選ぶ。



5 ジョグレバーを押して決定する。

選んだ再生モードが表示されます。



6 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

通常の再生に戻すには

手順4でOFFを選びます。

ご注意

“メモリースティック”が本機に入っていないときなど、REPEATの設定ができないときは、メニュー画面に「REPEAT ----」と表示されます。

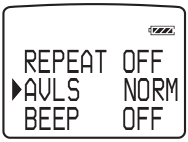
音もれを抑える（音量リミット・AVLS）

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

1 MENU**ボタンを押す。**

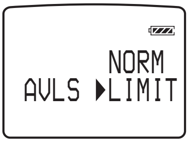
メニュー画面が表示されます。

2 **ジョグレバーを動かして「**AVLS**」を選ぶ。**



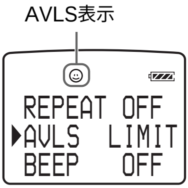
3 **ジョグレバーを押して決定する。**

4 **ジョグレバーを動かして「**LIMIT**」を選ぶ。**



5 **ジョグレバーを押して決定する。**

AVLS表示が表示されます。



この設定により、音量が一定のレベル以上上がらなくなります。

6 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

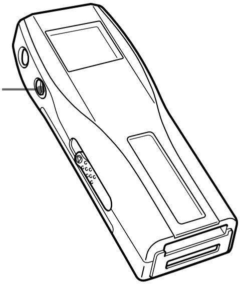
メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

AVLSを取り消すには

手順4で「NORM」を選びます。

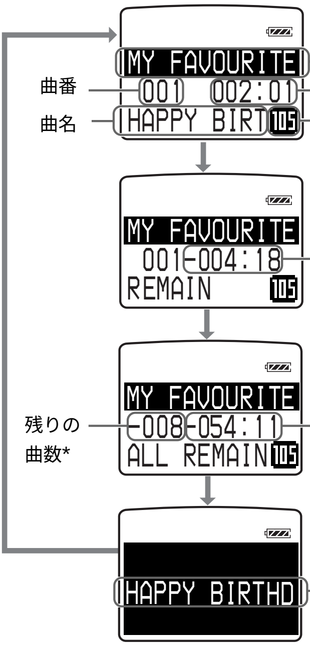
表示モードを切り換える

再生中または停止中に表示窓で曲番や残り時間などの情報を確認できます。
表示内容は切り換えられます。



DISPLAY**ボタンを押す。**

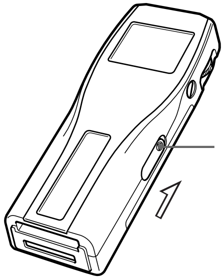
押すたびに次のように切り換わります。



* REPEATの設定がされているときは、「ALL REMAIN」の画面の残り曲数・全残り時間は、「----」と表示されます。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。



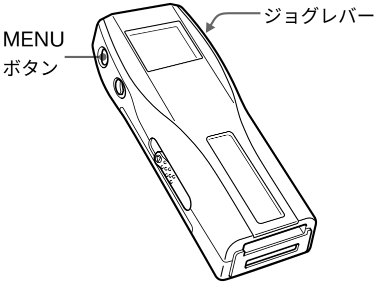
HOLD**スイッチを→の方向にずらす。**

操作ボタンが働かなくなります。（EJECTつまみを除く）
ホールド中にジョグレバーおよびEJECTつまみ以外のボタンを押すと、「HOLD」と表示されます。また、ホールド中にジョグレバーを押すと、現在時刻が表示されます。（32ページ）

ホールドを解除するには

HOLDスイッチを逆方向にずらします。

本体の設定を変更する



ピッという確認音を鳴らさないようにする（BEEP）

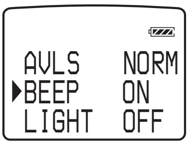
BEEP ON：操作時の受け付け確認音が鳴ります。

BEEP OFF：操作時の受け付け確認音が鳴りません。

1 MENU**ボタンを押す。**

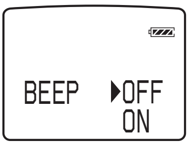
メニュー画面が表示されます。

2 **ジョグレバーを動かして「**BEEP**」を選ぶ。**



3 **ジョグレバーを押して決定する。**

4 **ジョグレバーを動かして、「**OFF**」を選ぶ。**



5 **ジョグレバーを押して決定する。**

6 MENU**ボタンを押す。**

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

確認音が鳴るように設定するには

手順4で「ON」を選びます。

液晶バックライトの点灯のしかたを変える（LIGHT）

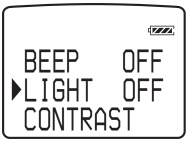
以下の3通りから選べます。

メニュー	液晶バックライトの状態
OFF	常に消灯。
ON	動作中は常に点灯*。
OPR	ボタン操作時3秒間点灯。

* 常時点灯を選ぶと、電池の消耗が早くなります。

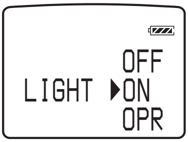
1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ジョグレバーを動かして「LIGHT」を選ぶ。



3 ジョグレバーを押して決定する。

4 ジョグレバーを動かして設定を選ぶ。



5 ジョグレバーを押して決定する。

6 MENUボタンを押す。
通常の画面に戻ります。

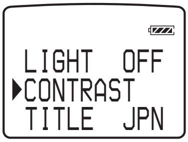
途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

液晶表示窓の濃度を調節する（CONTRAST）

1 MENUボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ジョグレバーを動かして「CONTRAST」を選ぶ。



3 ジョグレバーを押して決定する。

4 ジョグレバーを動かして好みの濃度を選ぶ。
上に動かすと、薄くなり、下に動かすと、濃くなります。
（-5から+5の間で調節できます。）



5 ジョグレバーを押して決定する。

6 MENUボタンを押す。
通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

“メモリースティック”を初期化する（FORMAT）

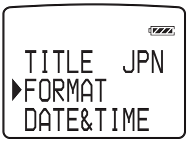
本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）することができます。フォーマットすると、“メモリースティック”に記録されたデータはすべて消去されます。
フォーマットする前に事前に内容を確認してください。（フォーマットすると、本機で記録したデータ以外のデータも消去されます。）
市販の“メモリースティック”はお買い上げ時にすでにフォーマットされています。再度フォーマットをする必要はありません。
本機に付属の“メモリースティック”も同様です。

ご注意
- 初期化を行うときは、ACパワーアダプターをコンセントにつないで操作してください。
- パソコンで初期化をした“メモリースティック”は本機ではお使いになれません。

1 MENUボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

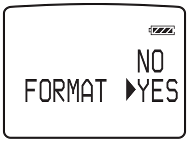
2 ジョグレバーを動かして「FORMAT」を選ぶ。



メニュー項目に「FORMAT」が表示されないときは、フォーマット（初期化）できません。

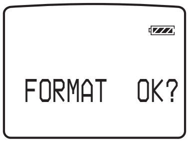
3 ジョグレバーを押して決定する。

4 ジョグレバーを動かして「YES」を選ぶ。



5 ジョグレバーを押して決定する。

「FORMAT OK?」と表示されます。



6 ジョグレバーを押す。

「FORMATTING」が表示され、“メモリースティック”の初期化が始まります。



初期化が終了すると、「COMPLETE」と表示され、手順2の画面に戻ります。

7 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

フォーマット（初期化）するのをやめるには

手順4で「NO」を選ぶか、手順5でジョグレバー以外のボタンを押してください。

ご注意
- 再生中、再生一時停止中は初期化できません（メニュー画面に「FORMAT」が表示されません）。
- “メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっているときは、表示窓に「LOCKED」と表示され、初期化できません。
- 「FORMATTING」の表示中は、“メモリースティック”やACパワーアダプターを抜かないでください。

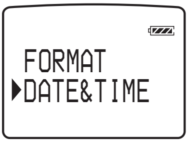
現在時刻を設定する（DATE&TIME）

現在時刻を設定し、時計を表示させることができます。
また、再生期限付き（9ページ）の曲の場合、本機の時計設定をしていないと再生できませんので、必ず現在時刻を設定してください。

1 MENUボタンを押す。

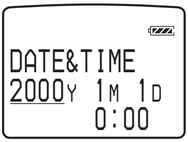
メニュー画面が表示されます。

2 ジョグレバーを動かして「DATE&TIME」を選ぶ。



3 ジョグレバーを押して決定する。

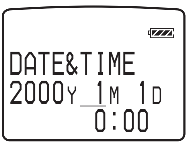
「年」の下にカーソルが表示されます。



4 ジョグレバーを動かして「年」の数字を選ぶ。

5 ジョグレバーを押して決定する。

「月」の下にカーソルが表示されます。



6 同様にして、「月」、「日」、「時」、「分」を合わせ、ジョグレバーを押して決定する。

7 MENUボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

24時間表示と12時間表示を切り換えるには

DATE&TIME設定中にDISPLAYボタンを押します。

途中でメニュー操作をやめるには

メニュー画面の［RETURN］を選ぶか、MENUボタンを押してください。

時計を表示させるには

現在時刻を表示させるには次の3通りがあります。

- HOLD状態で、画面が消えているときにジョグレバーを押す。
  →3秒間現在時刻が表示されます。
- HOLD状態で、画面が表示されているときにジョグレバーを押す。
  →押している間だけ現在時刻が表示されます。
- 「HOLD」がOFFの状態で、DISPLAYボタンを長押しする。
  →押している間だけ現在時刻が表示されます。

ご注意

内蔵の電池を充電しないで長時間放置すると、設定した日時がリセットされてしまいますのでご注意ください。

メニュー一覧

MENUボタンを押してメニューモードに入る。

→ ジョグレバーで決定して進みます。

⇔ ジョグレバーを上下に動かして選びます。

メニュー	参照	設定
[RETURN] *		
BASS	（25ページ）	OFF ⇔ ON-1 ⇔ ON-2
REPEAT	（26ページ）	OFF ⇔ ALL ⇔ 1 ⇔ SHUF
AVLS	（27ページ）	NORM ⇔ LIMIT
BEEP	（29ページ）	OFF ⇔ ON
LIGHT	（30ページ）	OFF ⇔ ON ⇔ OPR
CONTRAST	（30ページ）	−5〜+5
TITLE	（下記注釈参照）	ENG ⇔ JPN
FORMAT**	（31ページ）	NO ⇔ YES → FORMAT OK?
DATE&TIME	（32ページ）	年 → 月 → 日 → 時 → 分

* ［RETURN］を選んでジョグレバーを押すと、メニューモードから抜けます。

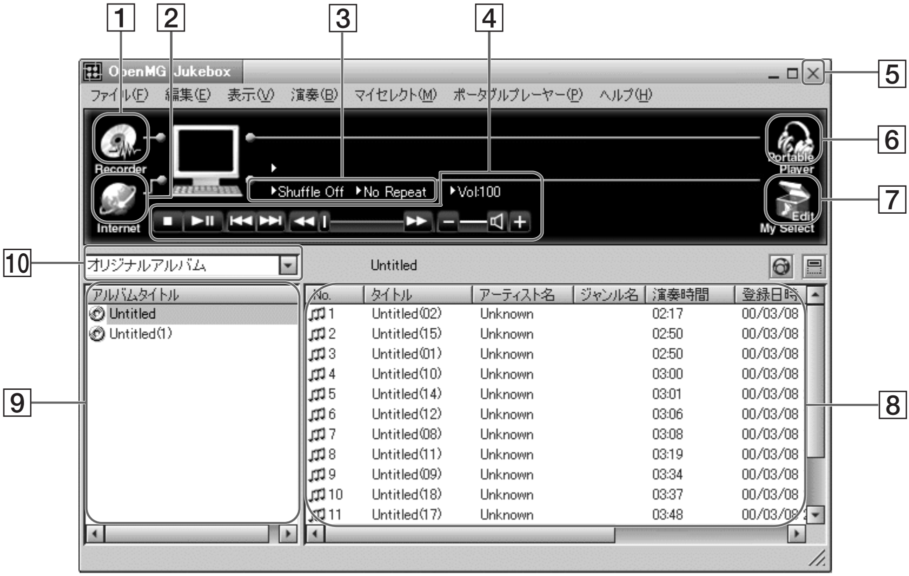
** フォーマット（初期化）できない状態のとき（再生中、一時停止中、“メモリースティック”が入っていないときなど）は、メニュー画面に「FORMAT」が表示されません。

「TITLE」メニューについて

「TITLE」メニューで「ENG」（英語）または「JPN」（日本語）の切り換えができます。これは、将来OpenMG Jukeboxソフトウェアがバージョンアップされて追加される、アルバム名・曲名を日本語と英語の両方入力する機能に対応しています。

OpenMG Jukeboxウィンドウの各部のなまえ

詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。



1 ［Recorder］ボタン＝「OpenMG CD Recorder」ソフトウェアを起動します。

2 ［Internet］ボタン＝EMDサービス（17ページ）を利用するためのボタンです。

3 再生モード切り換えボタン＝シャッフル再生、リピート再生などを選びます。

4 再生操作ボタン＝再生、音量調節などを行います。

5 クローズボタン＝OpenMG Jukeboxソフトウェアを終了します。（［ファイル］メニューから［終了］を選んでも終了できます。）

6 ［Portable Player］ボタン＝「Portable Player」ウィンドウ（35ページ）を開きます。

7 ［Edit My Select］ボタン＝「マイセレクト」ウィンドウを開きます。

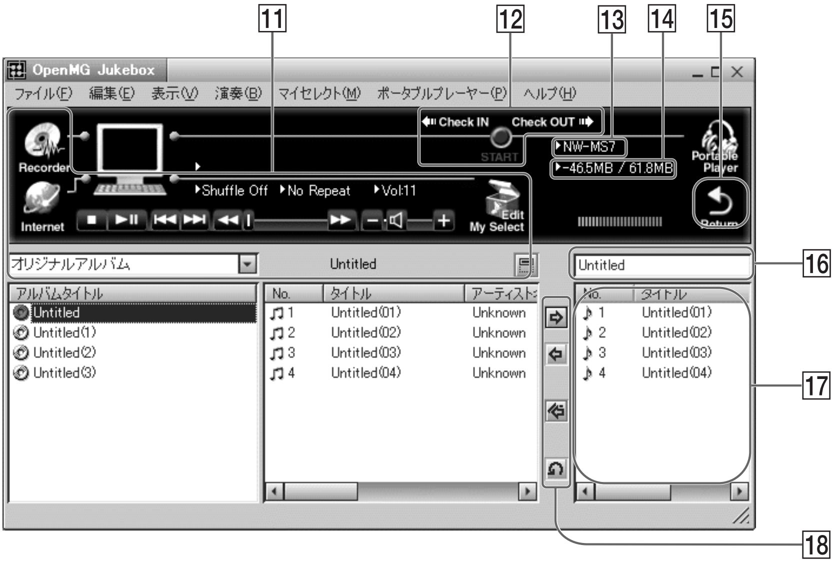
8 曲リスト＝選んだアルバムの中の曲を一覧表示します。

9 アルバムリスト＝OpenMG Jukeboxで管理している音楽のアルバム名やフィルター名を一覧表示します。

10 アルバム表示選択ボックス＝表示したいアルバムや曲を選べます。
オリジナルアルバム：オリジナルアルバムと、オリジナルアルバムに含まれる曲を表示します。
マイセレクトアルバム：マイセレクトアルバムと、マイセレクトアルバムに含まれる曲を表示します。
オリジナル＆マイセレクトアルバム：両方のアルバムと、アルバムに含まれる曲を表示します。
いろいろな検索：条件に合ったアルバムと曲だけを表示します。

「Portable Player」（ポータブルプレーヤー）ウィンドウ

メモリースティックウォークマンをパソコンに接続すると以下の画面が表示されます。



11 パソコン上での再生操作ボタン（詳しくは、34ページをご覧ください）。

12 ［CHECK IN/OUT　START（STOP）］ボタン＝チェックイン／アウト候補曲の確定をします。

13 接続しているポータブルプレーヤー名（メモリースティックウォークマンなど）

14 “メモリースティック”の空き容量または使用容量と総容量*を表示します。

15 ［RETURN］ボタン＝「Portable Player」ウィンドウを閉じます。

16 “メモリースティック”のアルバム名

17 “メモリースティック”内の曲名を一覧表示します。

18 チェックイン／アウト操作ボタン

* 64MBの“MG メモリースティック”の場合、総容量は「61.8MB」と表示されます。メモリースティックウォークマンで使用するシステム領域を差し引いた数字になります。

“メモリースティック”からパソコンにデータを転送する（チェックイン）

“メモリースティック”に入っている曲をパソコンに戻すことを「チェックイン」と呼びます。チェックインはチェックアウト元のパソコンにのみできます。

1 “メモリースティック”を入れたメモリースティックウォークマンをパソコンに接続し、「OpenMG Jukebox」を起動する。

「Portable Player」ウィンドウが表示されます。詳しくは18〜19ページをご覧ください。

2 「Portable Player」ウィンドウで、チェックインしたい曲をクリックしてから、ボタンをクリックする。

複数の曲を選ぶときは、Ctrlキーを押しながら、曲名をクリックします。

すべての曲をチェックインするときは、ボタンをクリックします。

3 ［START］ボタンをクリックする。

チェックイン候補曲がハードディスクにチェックインされます。

チェックイン中は、［STOP］ボタンが点滅します。チェックインが終了すると、「Portable Player」ウィンドウからチェックイン候補曲が消えます。

チェックインを途中でやめるには

［STOP］ボタンをクリックします。

Windowsのエクスプローラでの表示について

USB接続ケーブルでメモリースティックウォークマンをパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラの外部ドライブ（Dドライブなど）として、“メモリースティック”に記録されたデータを表示することができます。

「OpenMG Jukebox」からチェックアウトしたデータは、「Hifiフォルダ」というフォルダにまとまって入っています。Hifiフォルダはエクスプローラ上で編集しないでください。エクスプローラ上で、コピーや編集をしたデータは、再生できません。

「Hifiフォルダ」以外のデータについて

本機以外での“メモリースティック”対応機器で記録したデータ（JPEG、MPEGなど）が入っている場合は、それらもエクスプローラで表示できます。ただし、本機を使ってエクスプローラで表示したデータの転送やコピーをした場合の動作は保証しません。パソコン上で編集をする場合は、本機ではなく、“メモリースティック”専用スロット、またはメモリースティック用アダプターをお使いください。

Hifiフォルダ以外のデータの取り扱いについては、それぞれを記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

「OpenMG Jukebox」ソフトウェアを使わず、エクスプローラで表示だけをする際も、ACパワーアダプターを接続して使用することをおすすめします。

（充電式電池のみで使用すると、電池の消耗により、データが破壊されるおそれがあります。）

フォーマット（初期化）についてのご注意

“メモリースティック”を初期化するときは、Windowsエクスプローラの初期化の機能は使わないでください。
FORMAT ERROR（43ページ）になり、本機で音楽を再生できません。
必ず、31ページの方法で初期化してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

OpenMG Jukeboxを削除したいときは、以下の手順でアンインストールします。

1 コントロールパネルを表示する。
スタートメニューの［設定］にポインタを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

2 ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックする。
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

3 自動的に削除できるソフトウェアの一覧から、［OpenMG Jukebox］をクリックする。

4 ［追加と削除］をクリックする。
OpenMG Jukeboxがアンインストールされます。

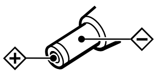
ご注意
アンインストール後に音楽CDをCD-ROMドライブに挿入したときに、CDの再生が自動的に始まらないことがあります。その場合は、お使いの再生ソフトウェアの取扱説明書やヘルプなどを参照して、自動起動する設定に戻してください。

使用上のご注意

ご注意

ACパワーアダプターについて

本機には、付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



極性統一形プラグ

充電について

- 充電には必ず付属のACパワーアダプターをお使いください。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か放電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

置き場所について

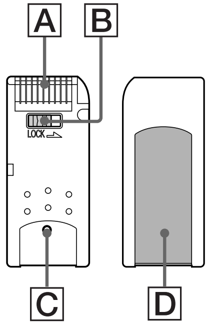
次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）。
- 風呂場など、湿気が多いところ。
- ほこりが多いところ。
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く。

温度上昇について

本機を充電中または、長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

“メモリースティック”の取り扱いについて



- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。（B）
- “ MG メモリースティック ”には、触っただけで一般の“メモリースティック”との区別ができるように裏面に突起があります。（C）
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。（D）
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に、はみ出さないように貼ってください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。（A）
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

ヘッドホンについて
付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。（“メモリースティック”が本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、“メモリースティック”を入れたままご相談されることをおすすめします。）

お手入れについて

表面のお手入れについて
水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて
ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンおよびヘッドホン延長コードの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

本機を廃棄されるときのご注意

Li-ion

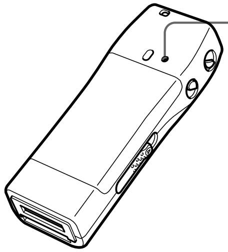
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。ご使用にならなくなった本機は、そのままソニーサービスステーションにお持ちください。電池を取りはずしてリサイクルいたします。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度お調べください。
パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。

リセットするには

下記のチェックをしても正常に動作しないとき、音が出ないときは、本体裏面のRESETボタンを先の細いもので1秒以上押してください。



こんなときは

再生について

症状	原因／処置
再生音が出ない	音量がゼロになっている →音量を上げてください。（23ページ）
再生音が大きくならない	AVLS設定が「LIMIT」になっている →メニューで「AVLS」を「NORM」にしてください。（27ページ）
音が歪んで聞こえる	録音時のビットレートが低い →高いビットレートを選んで録音してください。（20ページ）
右チャンネルから音が出ない	ヘッドホンが正しく差し込まれていない →ヘッドホンプラグを奥まで差し込んでください。
SHUFFLEモードで一通り全曲再生される前に、同じ曲が繰り返される	一度再生を停止後再開すると、その時点でシャッフルし直すため、停止前に再生された曲がすぐに選ばれることがあります。
再生していたら急に音が止まった	• 電池残量がない →充電してください。（15ページ） • “メモリースティック”の端子部が汚れている →“メモリースティック”を数回抜き差ししてください。
再生期限付きの音楽データを再生できない	• 日時が設定されていない →メニューで現在日時を設定してください。（32ページ） • 有効期限外である →有効期限外の場合は再生できません。 • “メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている。
リセットしたら再生音がおかしくなった	RESETボタンの押しかたが短い →RESETボタンを1秒以上押してください。（40ページ）

表示窓について

症状	原因／処置
表示窓のバックライトがつかない	LIGHTが「OFF」の設定になっている →メニューで「LIGHT」を「OPR」（操作時点灯）あるいは「ON」（常時点灯）に設定してください。（30ページ）
液晶表示が薄い／濃い	CONTRASTの値がずれている →メニューで「CONTRAST」を適当な値に調整してください。（30ページ）
タイトル欄に「□」と表示される	本機で表示できない文字が使用されている →付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って本機で表示可能な別の文字に置き換えてください。
タイトルがスクロールする速度が異なる	全角文字と半角文字のスクロール速度は異なります。

充電について

症状	原因／処置
電池の持続時間が短い	• 0℃以下の環境で使用している →電池の特性によるもので故障ではありません。 • 充電式電池の交換が必要 →ソニーサービス窓口にお問い合わせください。
電池の消耗が早い	専用USB接続ケーブルのみでパソコンと接続している →ACパワーアダプターをつないでください。（18ページ）
充電しようとして、ACパワーアダプターを接続すると、すぐ充電が止まってしまう	電池の容量がいっぱいまで充電されている →故障ではありません。 （電池の容量が少ないのに充電が終了してしまう場合、電池の寿命が考えられます。その場合、ソニーサービス窓口にご相談ください。）

パソコンとの接続について

症状	原因／処置
専用USB接続ケーブルでパソコンにつないでも、本機の表示窓に「PC CONNECT」と表示されない	• OpenMGの認証（46ページ）を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。 • パソコン上で他のアプリケーションが起動している →しばらくしてから、専用USB接続ケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。 • パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを挿し直してください。
接続中に突然接続が切れてしまう。「PC CONNECT」と表示されなくなる。	ACパワーアダプターが接続されていず、電池が消耗してしまった →ACパワーアダプターを接続してください。（18ページ）
パソコンに接続したとき、メモリースティックウォークマンがパソコンに認識されない	パソコン側のUSBコネクタが抜けている →USBコネクタを挿し直してください。
チェックアウトできる曲数が少ない（録音できる時間が短い）	“メモリースティック”に音楽以外のデータが入っている →“メモリースティック”内に音楽以外のデータが入っている分、チェックアウトできる曲数は減ります。音楽以外のデータをパソコンにコピーするなどして、使用できるデータの容量を増やしてください。

次ページへつづく

パソコン接続後、ドライブは表示されるが、中身が見えない	“メモリースティック”が入っていない →“メモリースティック”を入れてから再接続してください。
接続中の動作が不安定	USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している →動作の保証はできません。付属の専用USBケーブルのみで直接パソコンと接続してください。
パソコンと接続中にパソコンの画面に「ポータブルプレーヤーの認証処理に失敗しました。」と表示される	その時点から、本機をお使いになれません。ソニーサービス窓口にご相談ください。

その他

症状	原因／処置
キー操作を受け付けない	• HOLDスイッチがONになっている →「HOLD」を解除してください。（28ページ） • 電池が消耗している →充電してください。（15ページ）
操作時の確認音が鳴らない	BEEPの設定が「OFF」になっている →メニューで「BEEP」を「ON」にしてください。（29ページ）
EJECTレバーが動かない	接続アダプターが接続されている →接続アダプターをはずしてください。（15ページ）
接続アダプターが本体に取り付けられない	• 表裏を逆にして挿入している →SONYロゴのある面を上にして挿入してください。（15ページ） •メモリースティックシャッターが開いた状態になっている →“メモリースティック”を挿入し直してください。
接続アダプターが抜けない	→接続アダプター裏面の取りはずしボタンを押しながら抜いてください。（15ページ）
“メモリースティック”が挿入できない	表裏を逆にして挿入している →本機に表示してあるイラストと同じ方向に挿入してください。（22ページ）
時計がリセットされる	• 本機裏面のRESETボタンを押した →正常動作です。故障ではありません。（40ページ） • 電池を充電せずにしばらく放置した →故障ではありません。
本機が温かくなる	充電中または再生中である →故障ではありません。
他の機器で使っていた“メモリースティック”が使えない	• “MG メモリースティック”でない →“MG メモリースティック”以外はご使用になれません。 • パソコンなどでフォーマット（初期化）してある →必要なデータをパソコンなどにコピーしたうえで、31ページの方法で本機でフォーマットし直してください。

こんな表示が出たら

本体表示窓にエラー表示が出たら、下の表に従ってチェックしてみてください。

表示	意味	処置
ACCESS	“メモリースティック”にアクセス中。	アクセスが終わるまでお待ちください。アクセス中は“メモリースティック”やACパワーアダプターを抜かないでください。
CANNOT PLAY	• 本機では再生できないファイル形式である。 • 再生期限付きの音楽データを有効期限外に再生しようとしている。 • 再生期限付きの音楽データ再生しようとしているが、本機の時計設定がされていない。 • チェックアウトの途中で転送を強制中断した。	• 時計設定をしていない場合は、本機のメニューで日時設定を行ってください。（32ページ） • 再生できないデータがある場合は、“メモリースティック”から削除する必要があります。詳しくは、「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」（44ページ）をご覧ください。
FILE ERROR	• データを読み込めない。 • データが異常である。	まず、チェックイン可能なデータをパソコンにチェックインしてから、本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）してください。（詳しくは、「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」（44ページ）参照）
FORMAT ERROR	本機で再生できないフォーマットの“メモリースティック”が挿入されている。（パソコンでフォーマットした場合など）	31ページの方法でフォーマット（初期化）してください。（必ず、本機を使ってフォーマットしてください。パソコンでフォーマットすると、チェックイン／アウトはできても、本機で再生できません）
HI DC IN	DC INの電圧が高すぎる。（付属のACパワーアダプターを使用していない）	必ず付属のACパワーアダプターを使用してください。
HOLD	HOLDスイッチがONになっているため、キー操作はできない（EJECTつまみを除く）。	キー操作を行う場合は、HOLDスイッチをOFFにしてください。
LEGAL LOCK	再生期限付き音楽データを再生時に“メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている。	“メモリースティック”の誤消去防止スイッチをOFFにしてください。
LOCKED	“メモリースティック”の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっている。	“メモリースティック”を初期化するときや、パソコンと接続して使うとき、誤消去防止スイッチをOFFにしてください。
LOW BATT	電池が消耗している。	充電してください。
LOW DC IN	DC INの電圧が低すぎる。（付属のACパワーアダプターを使用していない。ACパワーアダプターや接続アダプターが正しく接続されていない）	必ず付属のACパワーアダプターを使用して正しく接続してください。（15ページ）

その他

次ページへつづく

表示	意味	処置
NO AUDIO	• 音楽データの入っていない“MG メモリースティック”が挿入されている。 • “MG メモリースティック”以外の“メモリースティック”が挿入されている。	“MG メモリースティック”が挿入されているか確認してください。音楽データの入っていない“MG メモリースティック”の場合は、付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください。
NO DATA	1曲も曲が入っていない“MG メモリースティック”が挿入されている。	付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアを使って音楽データをチェックアウトしてください。
NO STICK	“メモリースティック”が挿入されていない。	“メモリースティック”を挿入してください。
PC CONNECT	パソコンと接続中。	OpenMG Jukeboxを使って操作できます。本体での操作はできません。
STICK ERROR	• “メモリースティック”にアクセスできない。 • “メモリースティック”の異常、または本機の異常が認識された。	“メモリースティック”を一度抜き差ししてみてください。 解決しない場合は、チェックイン可能なデータをパソコンにチェックインしてから、本機で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）してください。（詳しくは下記「“メモリースティック”から異常なデータを削除するには」参照） それでも解決しない場合は、本機と“メモリースティック”の両方をソニーサービス窓口にお持ちください。

“メモリースティック”から異常なデータを削除するには

「CANNOT PLAY」、「FILE ERROR」、「STICK ERROR」が表示された時は、“メモリースティック”の一部または全てのデータに異常があります。
その場合は、以下の方法で再生できないデータを削除してください。

1 メモリースティックウォークマンをパソコンに接続し、OpenMG Jukeboxのポータブルプレーヤー画面を表示させる。（36ページ参照）
2 データの異常の原因がはっきり分かっている場合（再生期限の過ぎたデータ等）は、OpenMG Jukeboxのポータブルプレーヤー画面で削除する。
3 それでも解決しない場合は、パソコンに接続した状態で、OpenMG Jukeboxのボタンを押して、チェックイン可能な曲は全てパソコンにチェックインする。
4 パソコンからはずして、本機のFORMATメニューの操作で“メモリースティック”をフォーマット（初期化）する。（31ページ）

ご注意
フォーマット(初期化）をすると、本機以外で"メモリースティック"に記録したデータも削除されます。
他のデータも混在している場合は、対応機器でデータの中身を確認してからフォーマットしてください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではポータブルメモリースティックプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

最大録音時間（付属の64MB“マジックゲート メモリースティック”使用時）
約60分（132kbps）
約80分（105kbps）
約120分（66kbps）

サンプリング周波数特性
44.1kHz

再生信号圧縮方式
アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3（ATRAC3）

周波数特性　20～20,000 Hz（単信号測定）

出力端子　ヘッドホン：ステレオミニジャック

S/N比　80dB以上（66kbpsを除く）

ダイナミックレンジ
85dB以上（66kbpsを除く）

動作温度　5～35°C

電源
- DC IN 3.7V（内蔵リチウムイオン二次電池使用
- DC IN 5.5V（付属のACパワーアダプターを接続して、AC 100Vから使用）

電池持続時間　約4時間（連続再生時）

最大外形寸法　37 x 96.3 x 19.2 mm（幅／高さ／奥行き、最大突起部を含まず）

質量　約70g（内蔵電池、“メモリースティック”含む）

付属品
64MB“マジックゲート メモリースティック”（1）
ACパワーアダプター（1）
接続アダプター（1）
ヘッドホン（1）
ヘッドホン延長コード（1）
USB接続ケーブル（1）
専用キャリングポーチ（1）
CD-ROM（1）
取扱説明書（1）
保証書（1）
カスタマーご登録お申込書（1）
カスタマーご登録のご案内（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

別売アクセサリー　アクティブスピーカー　SRS-Z500
ステレオヘッドホン　MDR-G72SL
“マジックゲート メモリースティック”
MSG-32A（32ＭＢ）
MSG-64A（64MB）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

その他

用語解説

マジックゲート
MagicGate

“マジックゲート メモリースティック”に記録するデータの暗号化と、“マジックゲート メモリースティック”対応機器の相互認証の2つの技術により著作権を保護する技術。デジタル音楽データの不正なコピーや再生を防ぎます。機器と“メモリースティック”の両方にマジックゲートが搭載されている場合のみ働きます。

マジックゲート対応機器と“マジックゲート メモリースティック”の間で、お互いに「マジックゲートに対応しているか」を確認（認証）し、確認できた場合のみデータを“マジックゲート メモリースティック”へ記録できます。データは記録時に暗号化されます。記録されたデータを再生するときも同様に、“マジックゲート メモリースティック”と機器が相互に確認し、確認された場合のみ再生できます。

ご注意

MAGICGATE は、ソニーが考案する著作権保護の仕組みを表す名称であり、各種メディア間の互換性を保証するものではありません。

“マジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）”

IC記録メディア“メモリースティック”に著作権保護技術「MagicGate」を搭載したもの。

音楽などの著作権保護が必要なデータは、“マジックゲート メモリースティック”と「マジックゲート」対応機器の組み合わせでのみ記録や再生ができます。“マジックゲート メモリースティック”には、著作権保護が必要なデータだけでなく、その他の“メモリースティック”対応機器でデータを記録することも可能です。

“メモリースティック”

小型、軽量のIC記録メディア。著作権保護技術「マジックゲート」を搭載した“マジックゲート メモリースティック（MG メモリースティック）”と、搭載していない一般の“メモリースティック”があります。"メモリースティック"対応のA/V機器で画像や音楽、音声データを記録したり、パソコンでデータを記録できます。1枚の“メモリースティック”に異なる種類のデータを混在して記録することも可能です。（使用する機器によって、使える機能や扱えるデータの種類は異なります。）

例えば、音楽データが入っている“MG メモリースティック”の空き部分に、画像を記録できる機器で画像データを記録することもできます。

オープンエムジー
OpenMG

音楽配信サービスや音楽CDのコンテンツをパソコンに取り込んで管理するための著作権保護技術。パソコンにインストールしたOpenMG対応ソフトウェアで、音楽コンテンツをハードディスクに暗号化して記録し、そのパソコン上での音楽の再生を楽しむことができる一方、インターネットなどへの不正な配信を防止します。また、「マジックゲート」に対応しているので、「マジックゲート」搭載の端末として認証された機器およびメディアにコンテンツの記録が可能です。

エスディーエムアイ
SDMI（Secure Digital Music Initiative）
全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、約130社以上の企業・団体がレコード業界、コンピューター業界、民生用エレクトロニクス業界などから集まり構成されたフォーラム。音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法な音楽配信サービスを促進するための枠組作りを行っています。
本機の著作権保護技術「OpenMG」と「MagicGate」はSDMIの規格に準拠しています。

チェックイン／チェックアウト
パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、ポータブルプレーヤー（メモリースティックウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）
1度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部はポータブルプレーヤーへチェックアウトできます。

アトラックスリー
ATRAC3
「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術で、MD（ミニディスク）に採用されている圧縮方式に比べ、約2倍の圧縮性能を高音質で実現する技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮可能で、メディア容量の小型化が可能です。

エムピースリー
MP3
「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格です。音声データをCDの約1/10に圧縮できます。アルゴリズムが公開されているので、エンコーダ／デコーダはさまざまなものがあり、フリーウェアの出現でコンピュータの世界で広く普及しました。

ビットレート
1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。OpenMG Jukeboxでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際にこのビットレートを132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きい程、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

著作権保護による制限事項

OpenMGでの著作権保護による制限事項

本製品（NW-MS7）は、音楽コンテンツの著作権保護の仕組みとして、ソニーの開発した著作権保護技術「OpenMG」を採用しております。著作権保護された音楽コンテンツをパーソナルコンピューターで取り扱うために、OpenMGは高度な暗号化技術を用いています。
本製品と付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxには、SDMIの取り決めに従って音楽著作権を保護するための暗号技術を利用したシステムが組み込まれています。
このため、ご使用いただくにあたり以下のような制限があることをご理解ください。

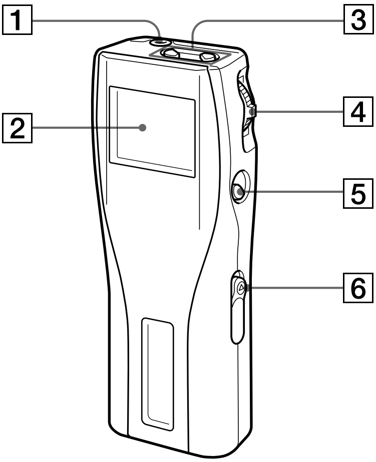
1.本製品は付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxをインストールしたパソコンとの組合せでご使用いただく仕組みとなっております。他の条件ではご使用いただけません。
2.付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxを用いてパソコンのハードディスクに入れた音楽は、そのデータを他のパソコン等にコピーしても再生することはできません。
3.本製品にパソコンから転送（チェックアウト）した音楽は、そのデータを他のパソコン等にコピーしても再生することはできません。
4.本製品にパソコンから転送（チェックアウト）した音楽データは、転送元であるパソコン以外に転送（チェックイン）することはできません。
5.複数のパソコンに同一のOpenMG Jukeboxをインストールすることはできません。
6.音楽データの利用方法に関する条件（Usage Rule）について著作権者やサービス事業者の意志により、音楽データに利用条件（Usage Rule）が付加されている場合、この条件に従った操作のみが可能になります。音楽CD等で利用条件が付加されていない音楽データの場合は、SDMIの基本ルール（Default Usage Rule）に従った操作のみ可能です。この基本ルールでは、「ひとつの音楽データにつき、チェックアウトの回数制限は3回まで」となっています。
7. OpenMG Jukeboxにて取り扱えない音楽データについて
本ソフトウェアでは、SDMIの取り決めにより、コピー禁止信号が埋め込まれている音楽データを取り扱うことはできません。
8.付属ソフトウェアOpenMG Jukeboxのバージョンアップについて
本ソフトウェアは SDMI の現在の取り決めに基づいて作られています。この規定が将来、新規定に移行した場合、本ソフトウェアの一部の機能は使えなくなる可能性があります。この場合には、アップグレードにて対応させていただく予定です。なお、アップグレードは有償とさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

各部のなまえ

（　）内のページに詳しい説明があります。

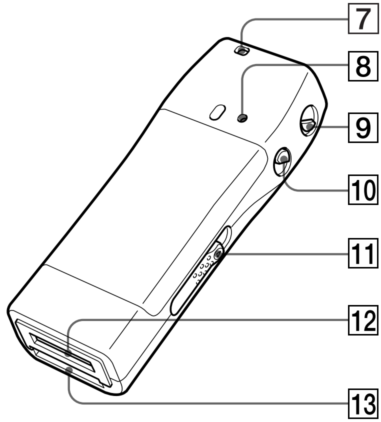
本体

（表面）



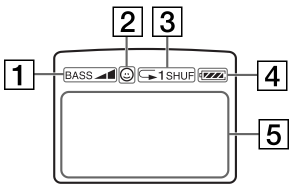
1　🎧（ヘッドホン）ジャック（22ページ）
2　表示窓（24, 28ページ）
3　VOLUME（ボリューム）+/-（音量大／小）ボタン（23ページ）
4　ジョグレバー（23, 25〜27、29〜33ページ）
5　■（停止）ボタン（23ページ）
6　HOLD（ホールド）（誤操作防止）スイッチ（28ページ）

（裏面）



7　ストラップ取り付け部（ストラップは付属していません）
8　RESET（リセット）ボタン（40ページ）
9　MENU（メニュー）ボタン（25〜27、29〜33ページ）
10　DISPLAY（ディスプレイ）（表示切り換え）ボタン（28ページ）
11　EJECT（イジェクト）（メモリースティック取り出し）つまみ（23ページ）
12　接続アダプター接続部（15ページ）
13　メモリースティック挿入口（22ページ）

表示窓

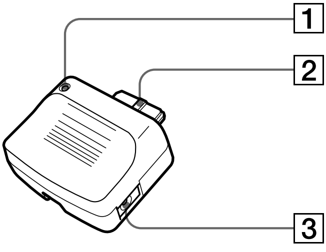


1　メガベース表示（25ページ）
2　AVLS（エーブイエルエス）表示（27ページ）
3　再生モード表示（26ページ）
4　電池残量表示（15ページ）
5　文字情報表示部（24ページ）曲名、曲番号、経過時間やメニュー表示、エラー表示などが表示されます。

その他

接続アダプター

（表面）

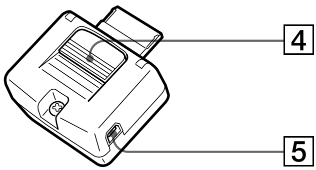


1 BATTERY CHARGE（充電）ランプ（15ページ）

2 本体接続コネクター（15ページ）

3 DC IN5.5V（ディーシーイン）ジャック（15、18ページ）

（裏面）



4 取りはずしボタン（15ページ）

5 専用USB（ユーエスビー）ケーブル接続用ジャック（18ページ）

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ラ行

アルファベット順

A、B、C

D、E、F、H、L、M

O、P、R、S、T

U、W

その他

お問い合わせ窓口のご案内

ポータブルオーディオ・カスタマーサポート

ネットワークウォークマンに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

http://www.sony.co.jp/support-pa/

テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

電話：048-794-5194

受付時間：月～金　午前9時から午後5時まで（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：NW-MS7
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  - ご使用のパソコンの機種名
  - メモリー容量
  - ハードディスクなどの容量

ソニー株式会社

〒141-0001 **東京都品川区北品川**6-7-35

Sony online　http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。